

平成30年北海道胆振東部地震における在宅 人工呼吸療法患者等に関する対応(厚生労 働省医政局)

平成30年北海道胆振東部地震における対応(概要)

平成30年北海道胆振東部地震概要

- 発生日時:平成30年9月6日午前3時7分
- 震央地名:北海道胆振地方中東部(マグニチュード6.7、最大震度7)

(気象庁発表)

- 大規模停電(ブラックアウト)発生時刻:同9月6日午前3時25分
- ブラックアウトから一定の供給量確保(概ね全域に供給できるまで):
同9月8日午前0時13分まで約45時間

(平成30年北海道胆振東部地震に伴う大規模停電に関する検証委員会最終報告)

1 厚生労働省における対応

- 9/6 03:40 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 9/6 07:34 厚生労働省災害対策本部設置
- 9/6 09:30 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催
- 9/6 10:00 北海道厚生局に「厚生労働省現地对策本部」設置

平成30年北海道胆振東部地震における対応(概要)

2 在宅呼吸療法(在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法)患者の安否確認状況等について

【医療機器メーカーに対する確認】

日時	対応
9/6 8時頃	○ 在宅呼吸療法(在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法)に係る機器を製造販売している12社に対し、当該機器に係る安定供給上の支障が生じていないか等について確認開始
9/7 17時	○ 比較的重度の人工呼吸療法患者が約650名のうち、重症患者を優先して、約440名の安全確認又は医療機関での受け入れを確認 ※12社すべてに連絡が取れ、そのうち1社のみ、重症患者について医療機関と調整
9/9	○ 北海道全域で、比較的重度の人工呼吸療法患者が約960名のうち、重症患者を優先して、約840名が医療機関で受け入れを確認
9/13	○ 在宅呼吸療法(在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法)に係る機器を製造販売している12社に対する、供給状況等の確認を終了

【酸素供給装置の保守点検事業者に対する確認】

日時	対応
9/6 9時頃	○ 酸素供給装置の保守点検事業者19社に対し、患者の安否及びサービスの継続状況等について、電話確認を開始
9/7 22時	○ 在宅酸素療法患者5,313名の安全を確認
9/8 夕方	○ 酸素供給装置の保守点検を行う医療機器メーカーからの要請に基づき、自衛隊の空輸により仙台から千歳に酸素ボンベ300本を搬送
9/14 18時	○ 酸素供給装置の保守点検事業者19社に対する、安否情報、サービスの継続状況等の電話確認を終了

平成30年北海道胆振東部地震における対応(概要)

【医療機関に対する確認】

日時	対応
9/6 9時頃	○ 在宅人工呼吸器療法を提供している在宅療養支援病院等72医療施設に対して、在宅人工呼吸療法及び在宅酸素療法患者の安否や問い合わせ状況、自施設での受け入れ人数や今後受け入れ可能人数、在宅人工呼吸器療法の継続対応の可否、緊急性の高い必要物資等について電話確認を開始
同21時	○ 聞き取り済み57施設、未15施設 ※移送を要する事態の聴取なし(患者の安否について確認済であるのが34施設、把握していない又は確認中が23施設) ※停電中の場合は、自家発電機の有無及び残燃料等についても聞き取り
9/7	○ 聞き取り済み69施設、未3施設 ※停電中の場合は、電源車の要求の有無等についても聞き取り
9/8 17時	○ 全ての対象施設で確認終了 ※移送等の対応を必要とする患者情報の報告なし